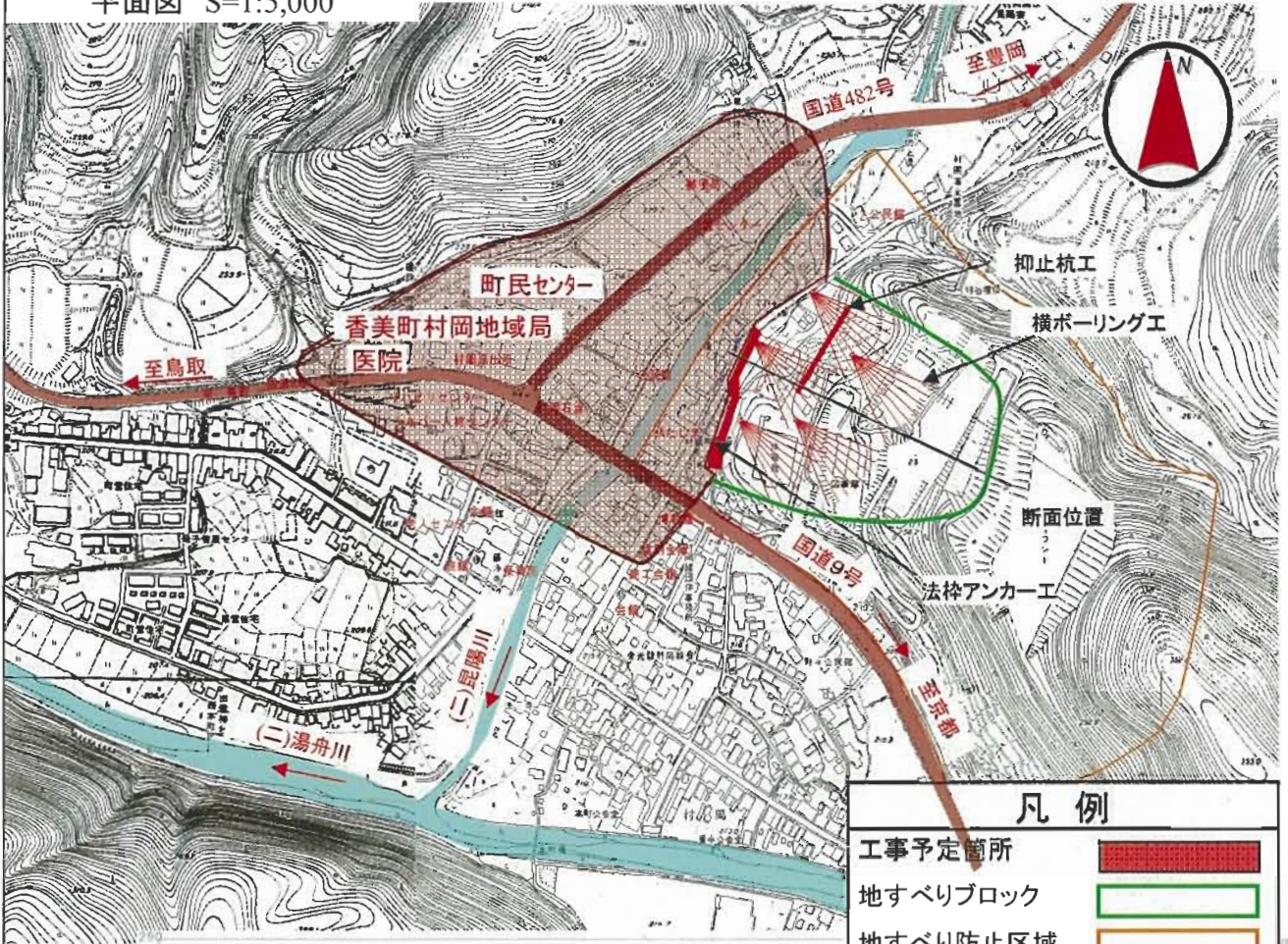


投資事業評価調書（新規）

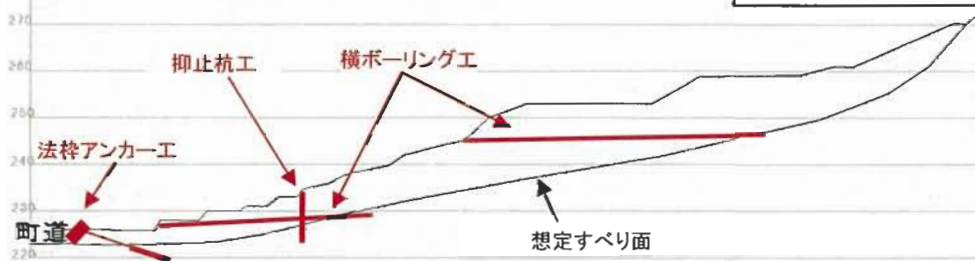
部課室名	砂防課	記入責任者職氏名 （担当者氏名）	砂防課長 尾崎 幸忠 （井上 尊詩）	内線	4459 （4467）
------	-----	---------------------	-----------------------	----	----------------

事業種目	地すべり 対策事業	事業名	事業区間	総事業費	2.0億円
		地すべり対策事業 むらおか 村岡地区	美方郡香美町 村岡区 村岡	内用地補償費	0.01億円
所在地			事業採択 予定年度	着工予定 年 度	完成予定 年 度
美方郡 香美町 村岡区 村岡			H20	H20	H24
事業目的			事業内容		
<p>地すべり対策</p> <p>当地区は、昭和34年度から62年度にかけて断続的に地すべり対策工事を実施してきたが、平成18年豪雪を契機に再び地すべり兆候が現れた。今後、地すべりによる土砂災害が発生する恐れがあるため、防災対策工事を行い、地域住民の人命及び財産を保全する。</p>			<p>地すべり対策事業（防災工事）</p> <p>抑止杭工 N = 10本 横ボーリング工 L = 2,800m 法枠アンカー工 N = 100本</p> <p>〔負担割合 国：1/2、県：1/2〕</p>		
評価視点	評価結果の説明				
(1)必要性 安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> 当地区は、昭和34年度から62年度にかけて断続的に地すべり対策工事を実施してきたが、平成18年豪雪を契機に再び地すべり兆候が現れた。 当地区は、香美町村岡区の中心地に隣接しており、地すべりによる被害は甚大なものとなる。 保全対象は、人家68戸、香美町村岡地域局（防災拠点）、町民センター（避難所）、国道9号（緊急輸送路）などがある。 地すべり防止区域に指定されている。（S35.8.29指定） 新たに地すべり兆候が現れたことから、住民は不安を募らせており、地元から早期事業着手の要望が出ている。 				
(2)有効性・効率性 有効性	<ul style="list-style-type: none"> 保全対象は、人家68戸、香美町村岡地域局（防災拠点）、町民センター（避難所）、国道9号（緊急輸送路）などがあり、有効性は高い。 				
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 事業実施に向けた地元要望があり、町の協力体制も整っているため円滑な事業執行が可能である。 斜面の滑動が活発化する前に対策工事を行うことで、既設の地すべり防止施設と一体となった対策工事が可能となるため、事業費を低く抑えることができる。 				
(3)環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> 対策工の大部分が地下埋設物となるため、環境に与える影響は少ない。 				
(4)優先性	<ul style="list-style-type: none"> 保全対象には、人家68戸、香美町村岡地域局（防災拠点）、町民センター（避難所）、国道9号（緊急輸送路）などがあり、18年豪雪以降地すべり兆候が再現したことにより、土砂災害の危険性が高まっているため、早急な対策が必要である。 				

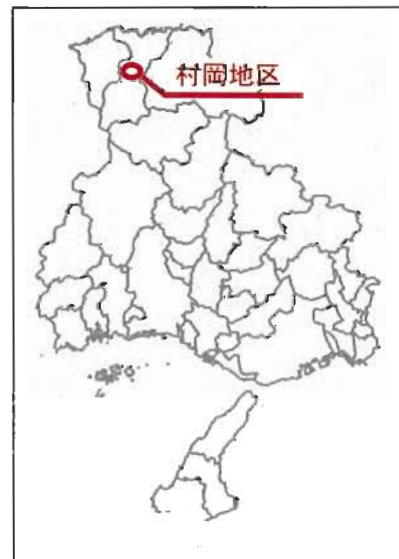
平面図 S=1:5,000



断面図 S=1:200



位置図 S=1:50,000



施工箇所

村岡地区

区域全景(西側より)



香美町村岡地域局



町民センター



地山の変動に伴い、山裾のコンクリート擁壁が押されて、目地部の隙間が拡大している。



地山の変動に伴い、法面の縦水路が変形し、隙間が拡大している。



法枠工の下面では、中詰めモルタルの中抜けにより、空洞が生じている。